



ガバナーメッセージ

国際ロータリー2510地区
ガバナー

松浦 光紀

(小樽南 RC)

新しい年が始まりました。
就任させて頂き、半年が過ぎました。
クラブ訪問も皆様のご協力により、無事終了致しました。
然し、年末頃から体調が崩れ、皆様にご迷惑をお掛け致しました。
お休みを頂き少しずつ良くなっているように感じております。
各クラブとも歴史のあるクラブ様で、夫々地域に密着された素晴らしい活動がなされておりました。
其々の地域に於いて、出来る限りの活動をされて居るように認識させて頂きました。
後半戦に入りますが、ガバナー補佐の方々と一緒に、次年度以降に元づく活動を勧めて行きたいと考えております。1つは、ローターアクトクラブの充実、拡大です。第2に女性会員の増員です。
其々、難しい課題があると考えられますが、一つ一つ課題を整理し、その問題を整理し対応することが必要であると思っております。1つに地域特性が考えられます。2023年度のジェンダーギャップに依ると、都道府県の中で北海道の行政部門については、全国47位、教育部門に於いて47位、経済部門に於いて45位、政治部門に於いて

は12位でした。日本のジェンダーギャップは世界の最低レベルです。昨年度より悪化しています。結論から言いますと、世界の最低の地域になります。その中で、女性会員の増強を図ることは、大変難しい課題であると考えます。一度振り返り、北海道社会の中で、大きなテーマとして、女性の社会進出の為に私達は何が出来るか、考察することが女性会員の増強と併せ整理する必要があるように思います。女性の方が地域の中で活躍することが多くなれば、社会はより躍進することになると考えます。
その上で、今が最大のチャンスかも知れません。